



会社案内

安田倉庫株式会社



Logistics, Progress, Borderless.

トップメッセージ

私ども安田倉庫株式会社は1919年の創立以来、倉庫業を中核として物流事業を首都圏から全国に展開し、さらにお客様のニーズにお応えすべくアジアを中心に海外へとネットワークを拡げてまいりました。

また早くから不動産事業にも力を入れ、両事業の活動を通じ社会の豊かさと夢の実現の為に努力を続け、今日に至っております。

今、当社グループを取り巻く内外の環境は新たな転換期を迎えています。時代の大きなうねりの中で、企業理念である「信頼・創造・挑戦」を基本に、コーポレートスローガン「Logistics, Progress, Borderless.」を掲げ、変化を先取りし新技術や新たな事業領域に果敢に挑戦し続け付加価値を創造することにより、お客様から信頼され、皆様の期待を超える企業グループの確立を目指してまいります。

安田倉庫株式会社

代表取締役社長 小川 一成

コーポレートスローガン

Logistics, Progress, Borderless.

長期ビジョン2030

世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で
全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す



中期経営計画の概要

安田倉庫グループは、2030年のあるべき姿を描いた「長期ビジョン2030」の実現に向けて、最先端テクノロジー、多様な人間力、国内外に広がるネットワークを安田倉庫グループの総合力として進化させ、社会とお客様の期待を超える「YASDA Value」の提供を目指す2025年度～2027年度の中期経営計画「強くなる、ひとつになる YASDA GROUP CHALLENGE 2027」に基づき、物流事業・不動産事業の収益力強化とサステナビリティ経営の推進、政策保有株式縮減や株主還元強化などの資本政策を通じ、企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。

中期経営計画名称

強くなる、ひとつになる

YASDA GROUP CHALLENGE 2027

YASDA Value

YASDA Value

お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応えする
安田倉庫グループで共有する価値

基本方針

最先端テクノロジーと多様な人間力、そして国内外に広がるネットワーク。
安田倉庫グループの総合力を進化させ、
社会とお客様の期待を超える「YASDA Value」の提供を目指す。

基本戦略

物流事業

- グループ連携によるネットワーク拡充
- 潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供
- 効率化・合理化の推進

不動産事業

- 保有不動産の維持管理・再開発を通じた価値向上
- 専門性を活かした不動産ソリューションの提供

経営インフラ

- 生産性向上
- サステナビリティ経営の推進
- グループガバナンス強化
- 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性維持、株主還元強化

数値目標 2028年 3月期連結

営業
収益

820億円

営業
利益

45億円

ROE

5.5%以上

物流事業

国内物流

好立地の国内物流拠点を基盤に、お客様にとって
最適なロジスティクスを一括してご提供いたします。

全国に広がる物流施設と輸配送ネットワークを有し、お客様の多様なニーズに対し、保管
や倉庫作業、陸運、国際貨物取扱、物流賃貸などの機能を組み合わせた総合物流サービス
を提供しています。倉庫・物流センターの運営に関しては、お客様の商品特性に合わせた
最適な保管環境や効率的なレイアウトを提案、各種温度帯倉庫や危険品倉庫などの要望
にも対応可能です。流通加工の経験も豊富で、ラベル貼り、セット組、梱包・包装などに専門
スタッフが細かく対応しています。輸配送は、首都圏、関西圏などでのエリア配送、関東・
関西・九州間の幹線輸送など、高品質な自社一貫輸送体制を構築しています。

国内物流を支える安田倉庫グループネットワーク



5大都市圏における営業
倉庫と900台を超える
車両からなる安田倉庫
グループネットワーク

ITキitting

IT機器に関わる物流サービスを
ワンストップでご提供いたします。

IT機器の各種設定・全国配送から、機器回収・データ
消去を含めた廃棄まで、複数の業者に依頼する手間
はありませんか？金融端末の取扱いで業界トップ
クラスの実績を誇る私たちのIT機器キittingサー
ビスは、保管・キitting作業・配送・設置・回収・
廃棄までをワンストップでご提供いたします。PC・
タブレット・スマートフォンなどのカスタマイズ作業
から、大型サーバー製品の移設、回収した廃棄製品
のデータ消去まで、IT機器にかかわるサービスはぜひ
お任せください。



Logistics Services

国内へ高品質な 総合物流サービスを ご提供いたします。

従来の物流の事業 領域にとらわれない
柔軟な発想力 と創造力で
高品質な総合 物流サービスを
ご提供いたします。

メディカル物流

経験豊富なメディカル専門スタッフと充実した
専用設備で医薬品・医療機器の様々な物流ニーズに対応。

医療用医薬品から一般医薬品、試薬、医療機器までを取り扱っています。医薬品に最適な倉庫
設備や保管環境を関東・関西・九州に有し、管理薬剤師などメディカル専門スタッフによる高品
質な作業体制を構築し、全国の卸売・医療施設へ商品を配送しています。医療機器や試薬、診断
薬などの取扱いについても長年の経験があり、専門的な知見と技術力を要する整形外科分野
や、高度な設備要件・厳格な管理が求められる診断薬・検査機器分野では、業界トップクラスの
お取り扱い実績を誇ります。また、医療機器製造業、高度管理医療機器販売業・貸与業に加え、
倉庫業界として初めて、医療機器修理業の全区分の資格を取得しており、医療機器の入出荷
からメンテナンス、洗浄、修理対応までを、ワンストップで一任いただけることも大きな強みです。



文書保管・引越

文書の安全な保管・検索・管理や引越など
オフィスに関わる要望にきめ細かく対応いたします。

文書保管や引越といった、お客様のオフィスに関わるご要望にワンストップでお応えします。
文書管理サービスでは、書類や各種メディアを耐震性に優れた専用室で保管し、24時間
体制のセキュリティで機密保持にも万全を期しています。お預りした書類は、ファイリング
整理から書類の電子化、情報検索・配信、廃棄まで各種サービスを一貫して請け負うこ
とができ、お客様の文書管理の効率化とオフィスの省スペース化をサポートしています。

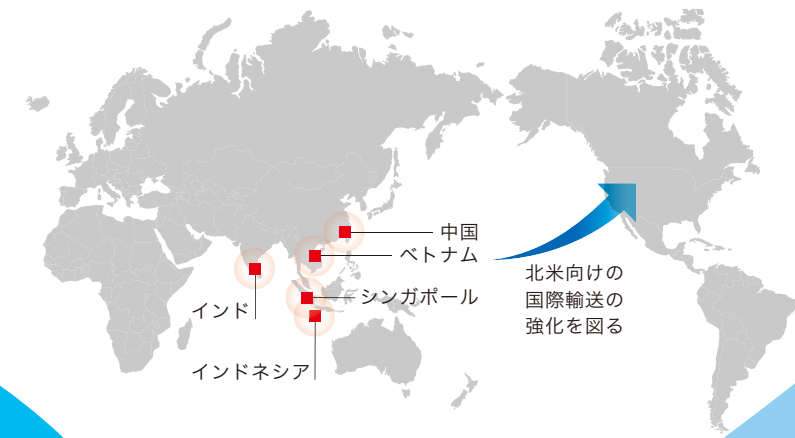


物流事業

国際物流

アジアを中心とした世界的なネットワークを活用し、国際輸送サービスをご提供いたします。

ビジネスのグローバル化がますます進む中、安田倉庫はアジアを中心とした独自の世界的なネットワークを活用して、日本発着や三国間における国際輸送とそれに伴う通関業務など、お客様の国際物流・海外展開をサポートしています。ハンガーコンテナを用いたアパレル輸送、大型機械や鉄鋼・建材などの大型貨物輸送、タンクコンテナを利用した液体輸送などの経験も豊富です。日本・海外間の国際輸送や、それに伴う通関業務はもちろんのこと、海外の市場に向けた販売物流についてもぜひ当社にお任せください。



Logistics Services

総合物流は アジアを中心に 世界へ飛躍する。

三国間における国際輸送と
それに伴う通関業務など、
お客様の海外展開を
サポートします。

更なる
アジア・太平洋地域への
拡大へ

1996年進出
中国

2007年進出
ベトナム

2012年進出
インドネシア

2023年進出
インド

2023年進出
シンガポール

Service サービス紹介



国際海上輸送

当社では、お客様の貨物の特性に応じた、国際輸送サービスを各種ご用意しております。

- ・アパレル輸送
- ・液体輸送 など



鋼材輸送

ビルなどの建設に使用する鋼材について、海外工場からの集荷、在来船への船積み、海上輸送、日本の港での陸揚げ、建設現場への納品までを一貫してお届けしております。



三国間輸送

中国、香港、ベトナム、インドネシア、シンガポール、インドの自社拠点と、独自の海外代理店ネットワークによって、日本を経由しない物流＝三国間輸送サービスをご提供いたします。



国際航空輸送

当社の混載ネットワークを通じて、迅速かつ最適な航空輸送サービスをご提供いたします。関係会社である芙蓉エアーゴ株式会社と連携し、成田空港、関西国際空港を中心とした通関サービス、航空輸送サービスをご提供しております。



通関業務

長年にわたり蓄積した知識と経験を活かし通関業務に関する適切なアドバイスをいたします。

通関業務
AEO通関業者（認定通関業者）



海外物流サービス

海外における通関・保管・配送業務も、ぜひ当社にお任せください。

不動産事業

東京や横浜地区を中心に、お客様のニーズにあった再開発、オフィスビル、住居等、快適な空間をご提供いたします。



安田倉庫は物流事業と共に開発、賃貸、ビルメンテナンス等不動産事業を積極的に展開しています。都市化とともに物流施設はオフィスビル・多目的用途ビルに再開発し、お客様のニーズにあった空間を提供しています。免震構造や耐震改修により災害に強い安心・安全な空間を創出し、また、LED照明などを積極的に採用することで環境負荷低減にも力を注いでいます。東京・横浜地区を中心にオフィスビル・マンションを展開するほか、都市環境との調和にも考慮しながら必要に応じた再開発を行っています。



不動産賃貸

建物管理

DX

新たなテクノロジーの活用と情報システムの高度化で、ロジスティクスにおけるビジネス・モデルの変革と品質の向上をもたらします。



日本国内における労働力不足などの社会環境の変化や、お客様のニーズの変化に柔軟に対応すべく、AI、ロボティクスなどの新たな技術や先進的な情報システムと、当社が創業以来培ってきたノウハウを融合することで、社会インフラとして持続可能なロジスティクス・サービスの提供と、お客様の事業課題への新たなソリューションの創造の実現に向け前進していきます。

サステナビリティ

地球環境や社会の課題解決と事業の持続的な発展の両立に向けたサステナビリティ経営を推進します。

安田倉庫グループのマテリアリティ

マテリアリティ	特定されたESG課題	関連するSDGs
1 高品質で安全なサービスの提供による最適な社会環境の創造	・事業を通じた課題解決 ・責任ある調達 ・品質への取り組み ・地域社会への貢献	3, 9, 11, 12, 17
2 低炭素・循環型社会への貢献	・気候変動への対応 ・廃棄物の発生抑制	7, 11, 13, 14, 15
3 多様な人材がゆとりと豊かさを体現できる職場の実現	・人材育成 ・ダイバーシティの推進 ・人権の尊重 ・働きやすい職場環境作り ・労働安全衛生	3, 5, 8, 10
4 企業の社会的責任を深く認識した経営の実践	・コーポレート・ガバナンス強化 ・コンプライアンス ・株主・機関投資家との対話 ・大規模災害発生時の対応(BCP) ・情報セキュリティ強化	16, 17

会社概要

名称	安田倉庫株式会社	事業概要	1. 倉庫業 2. 運送事業・利用運送事業 3. 通関業・港湾運送事業 4. 物流機器の販売・賃貸業 5. 物流情報システムの開発・運営業 6. 不動産業 7. その他関連事業
設立	1919年12月20日(大正8年)		
代表者	代表取締役社長 小川 一成 代表取締役専務 松井 正		
資本金	36億210万円		
本店	東京都港区芝浦三丁目1番1号 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 29階		

主なグループ会社

物流事業			不動産事業
株式会社ヤスダワークス	オオニシ機工株式会社	安田中倉国際物流(上海)有限公司	株式会社安田エステートサービス
北海安田倉庫株式会社	南信貨物自動車株式会社	安田物流(上海)有限公司	後藤建築事務所株式会社
安田運輸株式会社	株式会社パワード・エル・コム	YASUDA LOGISTICS (VIETNAM)CO., LTD.	
芙蓉エアカーゴ株式会社	ルピナ車輛サービス株式会社	PT. YASUDA LOGISTICS INDONESIA	
日本ビジネス ロジスティクス株式会社	安田ロジファーマ株式会社	PT. JAYA YASUDA INDONESIA	
安田メディカルロジスティクス株式会社	YSO Logi株式会社	YASUDA LOGISTICS SINGAPORE PTE. LTD.	
株式会社ワイズ・プラスワン	株式会社オリエント・サービス	YASUDA LOGISTICS INDIA PVT. LTD.	
大西運輸株式会社	富山県トラック株式会社		

認証等

- ISO9001 (品質マネジメントシステム)
適用事業所: 安田倉庫株式会社
日本ビジネス ロジスティクス株式会社 (物流ソリューション事業部・包装ソリューション事業部・IT キットティング事業部)
- ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)
適用事業所: 安田倉庫株式会社 芝浦営業所、首都圏文書・情報管理センター
守屋町営業所、東扇島営業所、茨木営業所、茨木営業所彩都倉庫、情報システム部、IT キットティングユニット
日本ビジネス ロジスティクス株式会社 IT キットティング事業部、包装ソリューション事業部、物流ソリューション事業部
- ISO13485 (医療機器の品質マネジメントシステム)
適用事業所: 安田倉庫株式会社 メディカル営業第二部、大井営業所、平和島営業所
大井埠頭営業所、大井埠頭営業所平和島第二倉庫、東雲営業所
東雲営業所辰巳倉庫、柏営業所、守屋町営業所、守屋町営業所大黒町倉庫
加須営業所、茨木営業所、九州営業所
- 医薬品等業許可
医薬品製造業、医薬品卸売販売業、化粧品製造業、医薬部外品製造業
- 医療機器等業許可
医療機器製造業、医療機器修理業、高度管理医療機器等販売業・貸与業、体外診断用医薬品製造業、体外診断用医薬品卸売販売業
- AEO (特定保税承認制度)
- AEO (認定通関業者)

沿革

- 1919年 興亜起業株式会社として払込資本金400万円で創立。本店を合名会社安田保善社内に設置。
- 1924年 横浜市で普通倉庫業を開業。(現・守屋町営業所)
- 1942年 社名を安田倉庫株式会社と改称。
- 1962年 現・(株)ヤスダワークス(現・連結子会社)を設立。
- 1968年 東京都港区に安田倉庫本館ビル完成、本店を同所に移転。
- 1970年 北海安田倉庫(株)(現・連結子会社)を設立。現・安田運輸(株)(現・連結子会社)を設立。
- 1985年 (株)安田ビル(のち当社に吸収合併)を設立。
- 1990年 (株)安田エステートサービス(現・連結子会社)を設立。
- 1991年 本店を東京都港区、安田8号ビルに移転。
- 1997年 東京港営業所と横浜港営業所を統合し、国際輸送センターを開設。
- 1999年 東京証券取引所市場第2部に株式を上場。
- 2000年 安田倉儲(上海)有限公司(のち安田中倉国際貨運代理(上海)有限公司に業務を移管し会社清算)を設立。
- 2002年 品質管理の国際規格ISO9001の認証を取得。
- 2003年 芙蓉エアカーゴ(株)(現・連結子会社)を完全子会社化。
- 2005年 東京証券取引所市場第1部に株式を上場。
情報セキュリティ管理の国際規格ISO27001の認証を取得。
- 2007年 安田中倉国際貨運代理(上海)有限公司(現・安田中倉国際物流(上海)有限公司・連結子会社)を設立。
- 2008年 日本ビジネス ロジスティクス(株)(現・連結子会社)を完全子会社化。
- 2009年 YASUDA LOGISTICS (VIETNAM) CO.,LTD.(現・連結子会社)を設立。
- 2013年 安田メディカルロジスティクス(株)(現・連結子会社)を設立。
- 2014年 ITキットティングユニットを設置。
安田運輸が高木工業物流(株)(現・(株)ワイズ・プラスワン)を完全子会社化。
- 2015年 安田物流(上海)有限公司(現・連結子会社)の営業開始。
- 2016年 医療機器品質管理の国際規格ISO13485の認証を取得。
- 2017年 (株)ワイズ・プラスワン(現・連結子会社)を完全子会社化。
PT. YASUDA LOGISTICS INDONESIA(現・連結子会社)を設立。
- 2019年 大西運輸(株)(現・連結子会社)を完全子会社化。
- 2020年 オオニシ機工(株)(現・連結子会社)を完全子会社化。
東雲営業所開設、医療機器修理業取得。
本店を東京都港区、msb Tamachi 田町ステーションタワーに移転。
- 2021年 南信貨物自動車(株)(現・連結子会社)を完全子会社化。
(株)パワード・エル・コム(現・連結孫会社)、ルピナ車輛サービス(株)(現・連結孫会社)を完全孫会社化。
- 2022年 東京証券取引所プライム市場へ移行。
- 2023年 PT. JAYA YASUDA INDONESIA(現・連結子会社)を設立。
エーザイ物流(株)(現・安田ロジファーマ(株)・連結子会社)を完全子会社化。
OSO(株)(現・YSO Logi(株)・連結子会社)を完全子会社化。
YASUDA LOGISTICS SINGAPORE PTE.LTD.(現・連結子会社)を設立。
YASUDA LOGISTICS INDIA PVT.LTD.(現・連結子会社)を設立。
- 2024年 後藤建築事務所株式会社を完全子会社化。
株式会社オリエント・サービス(現・連結子会社)を完全孫会社化。
加須営業所を開設。
- 2025年 吉川営業所を開設。
- 2026年 富山県トラック(株)(現・連結子会社)を完全子会社化。
羽田営業所を開設。

